

## 消化器内科に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の 患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] エピルビシンを用いた肝動脈化学塞栓術（TACE）施行時の制吐薬による消化器症状の予防効果の評価

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 寶金 清博

[研究責任者名・所属] 井関 健 （薬剤部・部長／教授）

### [研究の目的]

ファルモルビシン®（エピルビシン）を用いた TACE を行う際に予防的に使用する吐き気を抑えるお薬の効果、安全性を評価するため。

### [研究の方法]

#### ○対象となる患者さん

本院消化器内科に入院した肝細胞癌の患者さんで平成 20 年 8 月 1 日から平成 28 年 12 月 31 日までに、カテーテルで抗癌剤を肝細胞癌へ直接投与しゼラチンで血管を詰める治療(TACE)を受けた方

#### ○利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、治療歴、Performance Status、糖尿病の有無、吐き気の状態、検査結果（血液検査）、塞栓後症候群、併用薬、処置内容、治療歴、制吐薬による副作用

[研究実施期間] 実施許可日～2018年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。

\* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院薬剤部 担当 坂本 達彦

電話 011-706-3455 FAX 011-706-4319